

## 市長と語る「まちづくり座談会」意見交換(要旨)

開催日時 平成30年7月31日(火)

開催会場 大王谷コミュニティセンター(対象地区 日知屋枝郷地区) 参加者数 32名

### 1 子育て支援に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
大王谷	財光寺比良区で、夏休みに限り公民館で元教師の方や地域の手助けをできる方が、希望する子どもたちに、週2回ほど学習支援しているという取り組みが、宮崎日日新聞で紹介された。そういう取り組みに対する市の支援等があると、もっと広まるのではないかと。	教育部長	比良公民館の『子どもたち夏休み自主学習のひろば』という取り組み。平岩地区では、『放課後こども教室事業』を教育委員会の事業で実施した。さらに大王谷学園では、旭化成 OB を中心に、地域ボランティアの組織、「はげまし隊」をつくり、授業支援をしている。
		市長	平成29年度から、教員を指導する立場の『指導主事』を学校教育課に2人増員して学力向上の底上げを図っている。比良区のサポートのように、地域での支援は重要。ご協力いただければありがたい。
大王谷	私たち世帯は、共働きでこどもを保育園に預けている。基本的に、平日が休みで土日が仕事。日曜日は、日向なないる保育園に預けていたが、来月から休日保育を辞めると聞き、今後、どこに預けるか困っている。なないる保育園は『市役所から、日曜日の保育をやめてくださいと言われた』とのことだが、市が言うには『保育園が、もうこれ以上は無理だ』と言っている。保育園と言いつが違ふのはなぜか。	健康福祉部長	本市では、日向なないる保育園しか休日保育がなく、7月でやめると聞いている。保育園の意見は、全体的に利用者が少ないことや、保育園として『休日の職員の雇用や資格者の配置に苦慮している』とのこと。他の保育園に「休日保育ができないか」話をしているが、まだ対策はできていない。これから考えていきたい。
	ファミリーサポートを使ったらと言われたが、1日預けて7,000円もかかる。これを、月4回～5回預けると相当な金額になる。お金がないから共働きしているのに、こんなにお金がかかるのは矛盾している。	健康福祉部長	ファミリーサポートセンターにも相談している。休日保育が無くなったため、負担増に対する手当が何かできないか、内部で検討している。休日保育をやめる話が急で、何とかしようと動いてきたが、この場で答えを示せる段階ではない。
	(7月に休日保育がなくなる)話を聞いていたのであれば、期間は1ヶ月あった。そんなに時間がかかるのか。市の対応結果はいつでるのか。	市長	この問題は、受け入れる側の保育所との話し合いが必要なので、いつでもと約束することは難しい。この場で約束してもその日になるかと言われれば、できないこともあるので、時間を下さいとしかお答えできない。

### 2 産業振興に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
大王谷	サーフィン等は別に、漁業という観点で見ると、日向の海は死んでいると思う。はまぐりもちりめん漁も採り過ぎだと思う。日豊海岸を県内でブロック分けし、ローテーション「循環型」で取る箇所を決めてはどうか。この施策は、日向の漁協が反対し、損失補償の話になるだろうが、知事に要望を上げてほしい。海の資源、大事にしてほしい。	市長	獲る漁業から育てる漁業に変革していかなければならないと考えている。串間では、カツオ・マグロを養殖する黒瀬水産という会社が、安定的な経営をしている。気候変動などで潮の流れが変わることも想定されるので、資源を絶やさないう育てることを頭に置く必要がある。漁業権の関係があるので、漁場のブロック分けは、課題が大きいと思う。

### 3 その他

会場	発言内容	回答者	回答内容
大王谷	昨年、プロ野球の教育リーグを見に行っただけ、お倉ヶ浜のストライク、ボール、アウトのスコア表示が現在のスタンダードな表示でなかった。市民として恥ずかしかった。簡易工事で変えられると思う。	市長	担当者に現地確認をさせて、対応できるか考えてみたい。 ※お倉ヶ浜総合公園・大王谷運動公園を現地確認し、予算化を検討中
大王谷	県北には、観光で立ち寄るところ、見るところがほとんどない、別府や阿蘇、桜島に対抗するには、延岡や高千穂、椎葉、美郷など広域で連携して、ツアーなどを組んで、日向のPRができればいいのではないかと思う。ななつ星の観光バスルートに入れてもらい、高千穂や日向に1泊する、そういった工夫ができないか。	市長	観光は、宮崎県北部広域行政事務組合で連携して取り組んでいる。これからもしっかりと取り組んでいきたい。
大王谷	市内を通る道路が悪い。特に財光寺の10号線拡幅もいつになったらできるのか。その他、市街地(ながの屋)の道路も早期改善を求めたい。私は日向台に住んでいるが、日向台の道路を昨年より整備を開始し2年目。あと300mほどあり、恐らくまだ4～5年ほどかかる。今、市内を回ると、春原町あたりも含め非常に道路が悪い。予算もないと思うが整備をよろしくお願ひしたい。	市長	財光寺10号線は1箇所、手続きが進んでいないと聞いている。土地収用の動きがあるが、土地収用に絡めると手続きにあと2年程かかる見込みである。
		建設部長	「ながの屋」の西側は県道のため、今年、交差点を中心に県と協議して舗装をする予定。まだ、家屋が移転していないところもある。予算の関係もあるが、着実に進めていきたい。
大王谷	子育て支援も老人介護も大事だが、人口減少で、財政が逼迫してくると思う。市が第3セクターで電力会社をつくって、市民に安く、電力供給できないだろうか。中国木材の伐採で残った枝木(使わない部分)を、バイオマス発電にして使えないかと思案している。枝木が残っていると、植樹もできないし、処分しても産廃になる。	市長	バイオマスは、延岡市長が公約に掲げており、ケーブルメディアwaiwaiも電気とネット事業を展開している。コストパフォーマンスの観点から、市がやるよりも電力を買った方が安いのか検証することも必要だ。この取り組みで市の財政が潤うのかという検証も必要だと思う。なかなか厳しいのではないかと考えている。
大王谷	転入の際に、市の窓口で区の紹介をし、区に必ず入ってもらうシステムをつくらせようと思う。税金であらかじめ区費相当分を100%徴収して、市から区に還元(分配)するという方法はないのだろうか。もっと市民の人にも自分の住む街を自分たちでよくするという感覚をもってほしい。	市長	区の加入率も上げなければと認識しており、転入窓口でも、必ず区加入のお願いをしている。強制はできないので、しっかりと情報を伝えていく。区加入の取り組みをやらなければ区の絆も薄れてしまい、共通課題の解決も難しくなる。区と連携して加入促進に取り組んでいきたい。
大王谷	大津波の時に、海岸に近いところに立地している重機リース会社は全滅してしまう。市街化調整区域の撤廃は無理だろうが、見直して、高台にも家を建てられたり、海沿いの会社を移転できるようにしていくことも必要なのではないか。	市長	市街化調整区域の件は研究をしているところで、現在、都市計画マスタープランの改定中である。意見としてこの話をつないでおきたい。 ※現行制度のなかで、防災面も含めて個別協議で対応していく。

座談会のようす

